

審判員派遣報告書

派遣事業名	第8回全国社会人バスケット ボール選手権大会	派遣期日	令和8年2月21日～22日
報告者	林 和希	派遣先	京都府

1 大会概要

大会名称	第8回全国社会人バスケット ボール選手権大会	大会期間	令和8年2月21日～23日
大会概要	各地区代表および開催県チームによるトーナメント戦		

2 担当試合 ※（試合内容は簡潔に書いてください）

日程	令和8年2月21日	会場	京都市体育館
審判クルー	CC: 富島様（京都） U1:竹内様（長野） U2:林		
担当試合	ファイサンス岡山（岡山） VS CAST（大阪）		
試合内容	トランディションオフェンスで前半に突き放したファイサンス岡山の勝利		

日程	令和8年2月22日	会場	島津アリーナ
審判クルー	CC: 堂國様（大阪） U1:林 U2:田島様（大分）		
担当試合	s t b c（滋賀） VS R e : a c t（埼玉）		
試合内容	インサイドを支配していったR e : a c tが順調に得点を伸ばし勝利		

3 大会（研修会）を通して 《 学んだこと 感じたこと 県内審判に伝えたいこと 等 》

●オンライン研修会

（内容：ベーシック・メカニクス、プレーコーリング、コミュニケーション）

（講師：唐川幸様、西和馬様、伊藤睦哲様、古畑咲様）

○ベーシック・メカニクス（唐川幸様、西和馬様）

ローテーションについては、以下の共通事項を確認した。

- ・積極的なローテーションを実施することでボールが戻ってくる可能性があるが、クルーとしての共通理解をもってローテーションをしているため問題はなく、3人で協力することで表裏のプレーを的確に判定するためのメカニクスであることを確認。
- ・ローテーションをしない理由としては、Cサイドからのショット、ドライブやショットクロックが少ない時間等を確認。

プライマリとアングルについては、以下の共通事項を確認した。

- ・1番手はエリアを持っている人、2番手は、アングルを持っている人を確認。
- ・クルーのエリアであるがクローズと思われる際は、アングルのあるレフリーが判定に参加していくことを確認。※アングルがなければホールドすることも必要。

ヘルプDFについては、以下の共通事項を確認した。

- ・コンタクトの起きたエリアのレフリーが1番手であることを確認。
- ・2番手としてヘルプDFを長く見ていたレフリーが参加することを確認。
- ・ストロングサイドとウィークサイドでLとC間でのプライマリを確認。
- ・トランディション時はLが1番手、Cが2番手になることを確認。

○プレーコーリング（伊藤睦哲様）

タフでフィジカルなプレーを引き出すことが大切であり、ペイシェントすることでマージナルとイリーガルの見極めをすることやインテンシティコントロールが必要になってくるような現象についてはイミディエイトしていくことが大切ということの確認をした。その中でも、LGPやシリンダーの理解が必要になってくることも確認した。また、社会人のゲームの中でも、プロテクトシューター、リバウンド、スクリーンの絡む3or2、ポストプレイ、ビッグマンに対するDF、UF（C3）について上記のことを踏まえつつ数ケース確認をした。また、バイオレーションの中でもトラベリングについて起こりうるケース（ケンケン）について確認した。

○コミュニケーション（古畑咲様）

レフリーのコミュニケーションとしては、ジェスチャー、ホイッスル、言葉のツールがあり判定を伝えることやけがの際の声掛け等に使用する。その中でも言葉のコミュニケーションについて講義いただいた。言葉のコミュニケーションの際は傾聴の姿勢が大切になり相手の言いたいことを正しく理解することが行き違いのないコミュニケーションを作る最初の一步になることを再確認した。

●ゲームを通して感じたこと学んだこと

初めての会場や情報がほとんどないチームの情報を得るところから始まったが、ベーシックを遂行することやシンプルにコーリングすることでゲームを滞りなく進めることができました。また、細かなポジションアジャストを継続することで OOB やショットファールなどを捉えるケースもありクルーとして判定を積み上げていけました。

今大会では、特にローテーションに関して自身としてはトライすることができました。シンプルにボールサイド2を形成することで積極的に判定につながっていくことも多くあり今後も継続していかなければいけないことだと再確認できました。

●その他

この度は、派遣に際してご理解とご支援頂いた香川県バスケットボール協会の皆様、心より感謝申し上げます。今回の経験、知り得た知識を県内に還元できるよう活動に励んで参りますので引き続きご指導のほどよろしくお願いいたします。